

令和7年3月 24 日

神奈川県港北警察署長 殿
横浜市港北区長 殿

日吉まちづくり推進委員会
会長 重田 清

日吉駅西口車両一方通行化に関する要望書

日ごろから商店街振興、地域活動支援についてご尽力賜り誠にありがとうございます。

さて、日吉駅西口では、「日吉商店街振興プラン」の作成など、長年地域関係者が主体となり、まちづくりの検討を行ってきました。令和2年度に商店街・町内会の代表で結成された『日吉まちづくり推進委員会』では、日吉駅西口周辺エリアの安全で快適な魅力あるまちづくりの推進を目指して活動を行っています。

日吉駅西口は、全体的に道路が狭い上に一部を除いて歩道がなく、特に歩行者の安全確保が課題となっています。そのため、日吉駅西口の交通環境を改善し、歩行環境の充実を図る居心地がよく歩きやすいまちを目指し、行政や周辺関係者を交えた会合を行うなど取組を進めてきました。令和3年度に住民等を対象に実施したアンケートでも、「歩道がほしい」「道路が狭い」「駅前が狭く交通が危険」など、歩行環境の改善を求める多くの意見があがっています。

こうした意見等を受け、令和4年度に一部区間を一方通行化する社会実験を実施し、併せて行ったアンケートでは、一方通行化に対して約8割の賛同があり、利用者の方々からも実現に向けて進めてほしいとの声が寄せられています。

以上より、一般車やバス、タクシー、自転車と歩行者が混在して通行している現在の状況を改善することで、通学する生徒、地域住民、来街者など誰にとっても安全安心な空間が確保され、ひいてはその改善を通じ商店街のさらなる活性化に繋がるよう、日吉駅西口の一方通行化の本格的な実施を進めていただくよう要望いたします。

また、一方通行化や荷さばき等のスペースの設置がスムーズに実施されるよう、地域としても事前の周知や現地での案内等を行ってまいります。警察署、区役所等のご協力も賜りたく、併せてお願い申し上げます。

以上